



2023 冬季号

TAIPEI 台北

祭日を楽しむ

カバーストーリー

西門町：伝統と流行が行き交う

ショッピングの聖地

TAIPEI 台北

PICK UP POINTS

本誌は以下の場所で無料で配布しています。

台北市政府観光傳播局 /
台北市觀光傳播局
Department of Information and
Tourism, Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 7564
〒 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 1
☎ (03)398-2194
〒 桃園市航站南路 15 号

台湾桃園國際空港第二ターミナル 到着
ロビーのトラベルサービスセンター
Tourist Service Center at Arrival Lobby,
Taiwan Taoyuan International Airport
Terminal 2
☎ (03)398-3341
〒 桃園市航站南路 9 号

松山車站 / 松山駅
Songsshan Station
☎ (02)2767-3819
〒 台北市松山路 11 号

南港車站 / 南港駅
Nangang Station
☎ (02)2783-8645
〒 台北市南港路 1 段 313 号

美國在台協會 / アメリカ在台湾協会
American Institute in Taiwan
☎ (02)2162-2000
〒 台北市金湖路 100 号

遠企購物中心 /
遠企ショッピングセンター
Taipei Metro the Mall
☎ (02)2378-6666 内線 6666
〒 台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心 /
国語日報語学センター
Mandarin Daily News
(Language Center)
☎ (02)2341-8821
〒 台北市福州街 2 号 2 階

台北松山機場 / 台北松山空港
Taipei Songshan Airport
☎ (02)8770-3430
〒 台北市敦化北路 340-9 号

榕錦時光生活園區 /
榕錦時光生活園區
Rongjin Gorgeous Time
☎ (02) 2321-8896
〒 台北市金華街 167 号

台北美國學校 / 台北アメリカンスクール
Taipei American School
Memorial Hall
☎ (02)2873-9900
〒 台北市中山北路 6 段 800 号

國立國父紀念館 / 国立国父紀念館
National Dr. Sun Yat-sen
Memorial Hall
☎ (02)2758-8008
〒 台北市仁愛路 4 段 505 号

國立中正紀念堂 / 国立中正紀念堂
National Chiang Kai-shek
Memorial Hall
☎ (02)2343-1100
〒 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館 / 台北当代芸術館
Museum of Contemporary Art
(MoCA), Taipei
☎ (02)2552-3721
〒 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍 /
市長官邸アートサロン
Mayor's Residence Arts Salon
☎ (02)2396-8198
〒 台北市徐州路 46 号

寶藏巖國際藝術村 / 宝蔵巖国際芸術村
Treasure Hill Artist Village
☎ (02)2364-5313
〒 台北市汀州路 3 段 230 巷 14 弄 2 号

新富町文化市場 / 新富町文化市場
U-mkt (Xinfu Market)
☎ (02)2308-1092
〒 台北市三水街 70 号

交通部觀光署旅遊服務中心 /
交通部觀光署トラベルサービスセンター
Travel Service Center, Tourism
Administration, MOTC
☎ (02)2717-3737
〒 台北市敦化北路 240 号

台北之家 / 台北之家
Taipei Film House
☎ (02)2511-7786
〒 台北市中山北路 2 段 18 号

台北市政府秘書處市民服務組 /
台北市役所秘書処市民サービスカウンター
Information and Assistance Division,
Secretariat, Taipei City Government
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 1011
〒 台北市市府路 1 号

士林官邸 / 士林官邸
Chiang Kai-shek
Shilin Residence
☎ (02)2883-6340
〒 台北市福林路 60 号

台北市孔廟 / 台北市孔廟
Taipei Confucius Temple
☎ (02)2592-3934
〒 台北市大龍街 275 号

台北記憶倉庫 / 台北記憶倉庫
Taipei Info Hub
☎ (02)2371-4597
〒 台北市忠孝西路 1 段 265 号

松山文創園區 /
松山文化クリエイティブパーク
Songshan Cultural and
Creative Park
☎ (02)2765-1388
〒 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區 /
華山 1914 文化クリエイティブパーク
Huashan 1914 Creative Park
☎ (02)2358-1914
〒 台北市八德路 1 段 1 号

國立台灣博物館 / 国立台湾博物館
National Taiwan Museum
☎ (02)2382-2566
〒 台北市襄陽路 2 号

台北市立圖書館 / 台北市立図書館
Taipei Public Library (Main & branches)

台北市旅遊服務中心 /
台北市觀光案内所
Visitor Information Centers in Taipei

MRT 各駅
All Stations of MRT Lines

誠品書店 / 誠品書店
eslite Bookstore

金石堂書店 / 金石堂書店
Kingstone Bookstore

EDITOR'S INTRODUCTION

編集者の言葉

台北に華やかな季節が到来

台北の冬はクリスマス、大晦日、旧正月に向けてお祭りムードが溢れる季節です。この2ヶ月ほどは心躍る楽しいイベントが私たちの心を温めてくれます。

台北で華やかな街と言えばやはり西門町。『タイムアウト』誌が発表した「世界で最もクールな街 51 選」の1つでもある西門町は、旅行客には見逃せないスポットです。本号のカバーストーリーでは、伝統とモダンが見事に融合した西門町の魅力をさらに掘り下げてご紹介します。2024 ランタンフェスティバルはここで開催される予定です。

台北市民と観光客にとっての「心地良さ」と言えば、冬の風物詩とも言える北投区の温泉でゆっくりと温まることです。市の中心部から30分ほどの位置にある北投区では、豊かな緑と歴史的スポットに囲まれた、スタイルや価格帯が異なる様々な温泉が楽しめます。

そして「温かさ」で思い浮かぶのが、台湾の各地域から家族が集まる旧暦の大晦日の夕食です。台湾の歴史と料理の真髓が詰まったこの夕食は、台湾の食文化とそこに込められた意味を知るのに最適な場と言えます。

台北の日常を味わうのであれば、地元の食品市場を回ってみるのもおすすめです。南門市場、土東市場、新富市場では新鮮な食材からシンプルな昼食までローカルの味が体験できますし、面白い商品も販売しております。

世界中の食を楽しむことも台北の大きな魅力の一つです。インドネシア、マレーシア、中東、中国、インドのハラル料理など国際色豊かな料理が溢れています。本号では特にハラル料理に注目し、台北にあるムスリムフレンドリーで垂涎のレストランを紹介しています。

旧正月の間、台湾の人々は寺院を訪れ穏やかで幸運に満ちた新年を願いますが、中でも金運向上は多くの人が祈る願いごとの一つです。金運に関する神様と祀った寺院は色々があって、参拝することも台湾への理解を深める体験となるでしょう。

文学の伝統という視点では、本号で紹介する先進的な書店とそのコンセプトを知ることで、「読書の町」として知られる台北の書店の多様な一面を知ることができます。

台北では、政府と非政府組織とも動物の権利を重んじるために努力しています。非営利団体 ACT の活動を通して、市民の動物に対する深い愛情を知ることができます。同時に、人形劇の研究者として活躍するロビン・ルイゼンダー博士のインタビューからは、人形劇文化の奥深さを学べるでしょう。

ぜひ本誌を読んで、台北の歴史や地元の知恵を学び、華やかな季節を楽しんでください。少し早いですが、皆さまどうぞ良いお年をお迎えください！



台北オンラインアンケートに答えて、抽選くじで賞品をゲットしよう！



(写真・Wayne Huang)

TAIPEI^{台北}

2024
——
冬/季号

COVER STORY

| 西門町：伝統と流行が行き交うショッピングの聖地 04

CITY SCENE

| 活気に満ちた台湾の屋内市場：
歴史、文化、美味しさのあふれる旅 14

| 歴史に浸る：台湾の温泉を巡る冬の旅 20

CULTURE & LIFESTYLE

| 金運を招く：台北の寺院と文化 28

| 書店の再定義：グローバルなつながりと創造性の受容 34

A CITY FOR CHANGE

| ACT for Animals、動物保護の革新 40

FOOD & DRINKS

| ムスリムフレンドリー 台北のハラールフードガイド 46

| 台湾の大晦日の晚餐：縁起の良い年越し料理 54

A DAY IN THE LIFE

| 台湾の伝統人形劇の保全、ロビン・ルイゼンダール 60

TAIPEI 郵政割撥（郵便振替）での定期購読について / 6 期
振替口座番号 / 16630048
振替口座名義 / 台北市観光伝播局

| | | |
|-----------------------|-----------|-----------|
| 台湾国内 | NT\$180 元 | （普通郵便で発送） |
| 香港、マカオ | NT\$540 元 | （航空便で発送） |
| アジア太平洋地域 | NT\$660 元 | （航空便で発送） |
| ヨーロッパ / アメリカ / アフリカ地域 | NT\$900 元 | （航空便で発送） |



オンライン雑誌：
www.travel.taipei/ja > マルチメディア > TAIPEI

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。

中華郵政台北雜字
第 1377 號執照登記為雜誌交寄
本号定価 NT\$30 元



発行者 王秋冬
 編集長 陳其睿
 編集 連爾歡
 マーケティング 葉冠廷、林欣儒
 翻訳 下山敬之、許育華、陳稚宜、林青樺
 デザイナ 王依玲
 カバー写真 Richie Chan

台北市觀光傳播局
 住所 台北市市府路1号4階
 Tel 1999 (台北市外からは 02-2720-8889) 内線 7564 または 7566
 Fax (02)2720-5909
 Email taipei_quarterly@gov.taipei
 ISSN 24137774
 GPN 2010402343

Taiwan Scene 讓世界愛上台灣股份有限公司

Tel (02)2562-5005
 Fax (02)2562-5505



本誌は大豆インクを採用しています。
 本誌に対するご意見、ご要望などがございましたら、是非、E-mail またはファックスにてお寄せください。

西門町：伝統と流行 が行き交う ショッピングの聖地

文 曾儀、張蒼音、林說俐、許育華、張友彥
編集 下山敬之
写真 黃志偉、陳稚宜、台北市觀光傳播局



西門町は台北駅近くに位置する賑やかでカラフルなショッピングエリアです。MRT 空港線で台北駅へ到着した後は、流行と伝統が融合した独特な雰囲気の中門町まで1駅です。

このエリアは台北の渋谷、原宿、タイムスクエアなど複数の異名があり、それらが示す通り様々なお店や文化が入り混じっています。流行のファッションやスポーツウエア、

日本や韓国のポップカルチャー専門店、デパート、タトゥースタジオ、夜市、ストリートパフォーマー、シネマストリートなどはもちろん、台湾の若者に人気のタピオカミルクティーを販売するドリンクスタンド、焼肉、回転寿司、お土産屋もあります。2022年11月、西門町は『タイムアウト』誌が選ぶ、世界で最もクールな51のスポットの1つとして選出されました。しかし、西門町の魅力はそれだけではありません。

西門町は、日本時代に文字通り「西門」のすぐ外側に位置していたことがその名の由来であり、周囲には中華路、康定路、成都路、漢口街といった通りがあります。1930年代に誕生したこの町には、かつて映画館が多数あり、1980年に台北の東区にその地位を譲るまで、台湾のショッピングとエンターテインメントの中心地だったのです。

1990年代にMRTの板南線が完成し、歩行者天国が整備されると、パフォーマーやライブ、サイン会などが開催され、再び人が集まるようになりました。例えば、『Cosplay 決戦西門町』はアニメファンにはおなじみのイベントで、コスプレをした多くの人たちがこのイベントに参加しています。10周年を迎えたこのイベントは、地元のみならずアジア各国の人々をも魅了しています。

流行の最先端

モダンで前衛的な取り組みが行われている西門町は若者だけでなく、観光客にも人気のスポットとなっています。

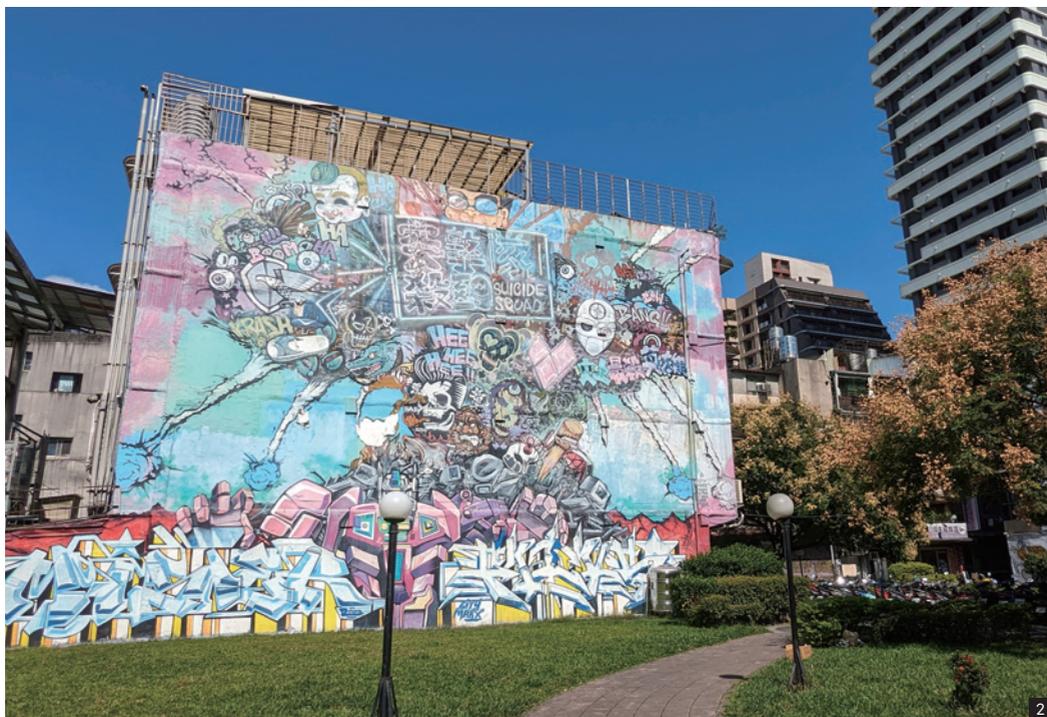
流行が日々移り変わる西門町には、日本のユニクロやアメリカのスポーツウェアブランドのチャンピオンなど、世界各国のインターナショナルブランドが次々に出店しています。ドン・キホーテの海外ブランド、DON DON DONKI 西門店は、2021年にオープンした同チェーンの台湾一号店で、24時間営業しています。これらの小売店は品揃えが豊富で、楽しいショッピング体験を提供してくれます。

これだけでなく、大衆文化を代表するスポットも数多くあります。

壁アート

アメリカンストリートとして有名な昆明街96巷では、アメリカのアパレルショップや古着屋が数多く並んでいるほか、『スーサイド・スクワッド』など映画やアニメ、バスケットボールを題材とした目を引くストリートアートが描かれています。台北のストリートカルチャーの縮図とも言えるこの場所は、現在では人気の撮影スポットになり、多くのヒップホップシンガーのミュージッククリップなどに登場します。さらに、武昌街二段120巷や峨嵋街103巷のストリートアートも必見です。

1. 西門町は、クールな魅力で知られる台北の活気に満ちたショッピング街です。(写真・黄志偉)
2. アメリカンストリートを散策して、ストリートアートとそこから伝わる最先端の文化を楽しみましょう。(写真・黄志偉)



2

タトゥー

西門町で唯一屋根がついている漢中街50巷の通りには、ピアスとタトゥーのお店が並んでいます。ここ最近では、スクーターやヘルメットのペイントサービスも展開していて、個性の表現の幅が広がっています。

映画

西門町にはシネマストリートと呼ばれる通りがあります。元々は1935年に日本が主催した台湾博覧会がきっかけとなり、4つの壮大な劇場が建てられました。今はない中華市場市集は1961年の落成以降、西門町と他の地域を結びつけていました。その後、経済発展に伴い武昌街には次々と劇場が出現。それらはすでに廃館となっていますが、現在では「CINEMA」In89 CINEMAX、SHIN KONG CINEMASといった施設が、シネマ



3. 万年ビルには様々なトレンド商品が並び、その外観はインフルエンサーのインスタグラム撮影の背景としても人気です。(写真・黄志偉)

ストリートの雰囲気を保ち続けています。

流行の発信基地

1990年代になると若者は日本の雑誌やヨーロッパ、アメリカ、香港など海外スターのポスターを目当てに西寧南路に位置する

萬年商業ビルにやって来るようになります。ここは台北の人たちにとって、若かりし頃の思い出が詰まった場所です。現在ではスニーカーや時計、ゲーム、おもちゃなど販売しています。

特にスニーカーが好きな人にはおすすめのスポットです。各ブランド

ドのセレクトショップストアが多く並んでいるほか、限定版のスニーカーも販売していて、特にコンバースのスニーカーは種類が豊富です。

他にもスケーターやコスプレイヤ、アニメファン、ストリートダンサーなど多くの人たちが西門町で自身の個性を発揮しています。



4

4. 西門紅樓は西門町の人気スポットであり、LGBT+ 向けのバーが多く集まる場所でもあります。(写真・台北市観光伝播局)

伝統とモダンの 調和

西門町は日本時代以降、最も栄えたショッピングエリアです。

流行を象徴する町並みの至るところで台北の歴史を垣間見ることができ、新旧が融合した独自の多層的な魅力を形成しています。

西門紅樓

1908年に建てられた西門紅樓は西門町のランドマークの一つです。ここは政府が建設した台湾初の公設市場であり、最も保存状態の良い市の記念物の一つでもあります。

全盛期に紅樓で行われた京劇や中国の伝統話芸の相声、演劇などの公演は、国共内戦で敗れた国民党が台湾にやって来た後に急増した移民に愛され、ホームシック

に悩む彼らの心を癒やしました。1963年以降は、白黒の武侠映画、洋画のセカンドラン、台湾の時代劇映画などが紅樓戲院で上映されるようになりました。

しかし、2000年に紅樓に隣接していた十字楼と南北の広場が火災で焼失。その後、復旧作業が行われ紅樓の新たな歴史が幕を開きました。現在の紅樓は、文化やクリエイティブの中心地であり、パフォーマンスや展示スペースなど幅広いジャンルで活用されています。

八角楼の2階には映画館、中央には展示スペースがあり、その名の通り十字架の形をした十字楼には16個の工房とライブハウス「河岸留言」などがあります。また、北広場にはアーティストのためのマーケット、南広場にはオープンカフェや世界的に有名なゲイバーが軒を連ねており、台北のLGBT+



6



5

フレンドリーの象徴として注目を集めています。

周辺エリアも活気にあふれ、芸術品や工芸品の市場、ライブハウス、屋外ダイニングやバーなど人気のスポットがたくさんあります。そんな見どころの豊富な紅樓は、MRT 西門駅6番出口を出てすぐ左側にあります。

台北天后宮

1746年に建てられた西門の台北天后宮には媽祖が祀られています。成都路にあるこの寺院は、その規模や立地の関係上、通りからは見えにくい位置にあります。一歩寺院の中に足を踏み入ると、多くの参拝者で溢れていることがわかります。

この寺院は海を渡ってやってきた移民たちによって建立されたも

ので、将来の不安を抱えていた彼らは線香や神像を持って航海に臨みました。無事、台湾に到着したあとは媽祖の加護に感謝して寺院を建て、徐々に参拝者が増えていきました。その後、取り壊しや移築、火事による焼失を経て、現在の姿に再建されました。寺院の中に安置された貴重な媽祖像は、2000年もの歴史があります。

西本願寺

中華路に位置する西本願寺は、かつて浄土真宗本願寺派台湾別院と呼ばれていました。建設された日本時代には台湾最大の日本式仏教寺院でしたが、1975年の火災で寺院は焼失。その後、台北市政府によって参道、輪番所、鐘楼、修身堂が修復され、歴史的な風格を保ったまま新しい姿へと生まれ変わりました。

西本願寺広場に入ると、小高い丘の上に立つ鐘楼がまず目に映ります。その向かいには本格的な日本式建築で建てられた住職の宿舎があります。宿舎の復元後は、文化的・歴史的な展示会が開催されるようになったほか、日本の歴史の趣を味わえる優雅な茶室「八拾捌茶輪番所」もオープンしました。

歴史ある飲食店

1世紀にわたる豊かな歴史を持つ西門町では、文化の融合と社会発展の様子を見守ってきた歴史ある飲食店が軒を連ねています。

お店の外観が歴史を感じさせる蜂大咖啡は、日本人によって台湾に伝わったサイフォンで抽出したマンデリンコーヒーを提供しているほか、デザートには

西洋風のチーズケーキではなく、緑豆餅のような伝統的な地元のお菓子を組み合わせています。

戦後、アジア四小龍の中で最初に好景気が訪れた香港は、香港式飲茶の人氣で台湾に影響を与えました。かつては一等地だった獅子林商業大樓の10階にある金獅樓もその一つで、古めかしい内装を保ち、さらに店員がカートを引くという現代の香港でも珍しい光景が見られます。

1946年に創業し、現在3代目が経営する美觀園では、台湾風アレンジした日本料理を提供しています。懐石料理のような繊細なアートとは違い、しっかりとした味わいで買袋をつかむ、独特なスタイルの日本料理を提供しています。

70年前、鉄道が西門各地に敷かれるようになると、中国大陸から移り住んだ人たちは線路沿いに露

店を構えました。その大半は中国本土の濃厚な風味が漂うお店で、台北のローカルフードに新たな味覚を加えました。70年以上続く老山東牛肉麵は台北で人氣のお店です。ポリウムたっぷり牛肉は、お腹を満たしつつ地元ならではの素朴な味が体験できます。

これらの老舗は、時代を超えて変わらぬ味を提供するだけでなく、ホスピタリティの高いサービスを続けているからこそ、常連客が何世代にもわたって通い続けているのです。

インスタグラマーの足跡を追う

若者の西門町の楽しみ方は様々ですが、特にSNS映える写真の撮影が人気です。例えば、西本願寺を訪れると日本旅行をしたような写真が、中山堂の長い廊下

だと古い映画のような雰囲気のある写真が撮れます。

シネマストリートもアメリカンストリートも、クリエイティブな写真撮影にはもってこいの場所です。しかし、西門町の最も代表的なシンボルといえば、MRT西門駅6番出口の通りに



5. 台北の天后宮は繁華な成都路に位置し、赤い家からはそれほど遠くありません。(写真・黃志偉)
| 6. 西本願寺は魅力的な写真を撮るのに最適なスポットです。(写真・台北市觀光傳播局) | 7. 蜂大咖啡ではコーヒーに合う伝統的な朝食と、様々な文化の味わいが入り混じった美味しい料理を提供しています。(写真・黃志偉)



西門町の6番出口に設置されたレインボーの景観は、この町が多様で包括的な場所であることの象徴です。
(写真・台北市観光伝播局)



成都路
ChengDu Rd.
4-6 16-54
1-11 13-59

KILNER ARM

XIMEN

TA



8. 韓国式のプリクラを撮影する様子。友達同士で着飾り、思い出の一枚を撮っています。（写真・陳稚宜）

描かれた巨大な虹「6号彩虹」でしょう。2019年5月、台湾はアジア初の同性婚合法化を実現し、同年9月に6号彩虹は誕生しました。台北のLGBT+コミュニティと男女平等支援の象徴であり、それ以来、台北で最も人気の撮影スポットになっています。

意外なスポットという意味では、洛陽駐車場の屋上も話題となりました。ここは何の変哲もない駐車場ですが、カメラのレンズを通すことで独特な雰囲気を持った写真が撮れるのです。周囲の建物の幾何学的なライン、時代の流れを感じさせる看板や手すり、写真撮影用の整った背景とは違い、ノスタルジックな香港の雰囲気を感じさせてくれます。

西門町の写真関連のアクティビティでもう一つ人気なのが、

韓国式プリクラです。このエリアには様々な種類の筐体が設置されており、若者がグループで写真撮影を楽しみます。

西門 PLAY 楽購町

西門町は常に活気に満ちていますが、クリスマスと新年は盛大な盛り上がりを見せます。毎年12月1日から31日まで、台北市政府は地元企業の協賛で「西門町之楽購町」というイベントを開催しています。西門町のいたるところにユニークなディスプレイが設置され、来場者は自由に写真を撮ったりSNSにアップロードして喜びを共有することができます。

ポップシンガーやアイドルがゲストで招かれるこのイベントは、存分にお祭り気分を満喫できます。

台北ランタンフェスティバル

2024年の台北ランタンフェスティバルは西門地区が会場となっています。展示エリアは西門、北門、中華路の3つに分かれていて、ランタンは主にMRT北門駅とMRT西門駅の間に設置されています。ランタンフェスティバルは2月2日から開催され、公式展示は2月17日から3月3日まで行われます。キュレーターを担当するのは、「光のアーティスト」として知られ、世界的にも評価の高い劉治良氏。また、氏が台湾の切り絵作家やカリグラファー、アーティストとコラボした作品も展示されます。伝統的な中華文化と現代的な都市文化を融合したテクノロジーによる光と音のアートは、独自の音、色、文化が入り混じっている西門にマッチした作品になるでしょう。◆



9. 2022年の台北ランタンフェスティバルで披露された作品で、テーマは『自然を探索するランタン』、製作者はオランダのアーティスト Karin Janssen。(写真・台北市観光伝播局) | 10. 台北ランタンフェスティバルは家族全員で楽しむのに最適です。(写真・台北市観光伝播局)





活気に満ちた台湾の屋内市場：歴史、文化、美味しさのあふれる旅

文 Jonathan Kopold
 編集 下山敬之
 写真 Jonathan Kopold、土東市場、Dudva、忠泰建築文化芸術基金会

市場は地元文化の発展を表すシンボルであり、その街独自の本質を映し出す鏡とも言えます。また、地域の生活に不可欠であり、コミュニティの精神や伝統が全て詰まった場所でもあります。

都市をしばらく観察していると、それぞれがもつ独自のリズムが見えてきます。台北の中で特におすすめのスポットは伝統的な屋内市場です。

台湾の市場では、様々な野菜、生きた鶏、魚介類など新鮮な食品のほか、飲食店やファッションブティックなどがずらりと並んでいます。一般的に伝統市場のうち「朝市」は早朝に、そして「夜市」は午後遅くから会社が終わるくらいの時間帯まで営業し、現地の人たちは朝市で鶏や魚介類を買い、豚、果物、野菜は夜市で買います。

人口が密集する都心部の屋内市場は、通常朝7時から夜7時まで営業をしています。市場の中には食料品を販売するブース、農家の直売店、飲食店、地元のクリエイターによるハンドメイドの工芸、ファッションやアクセサリーのお店が並び、珍しい品や精巧な商品を眺める人たちが、日常の買い物を楽しむ人たちが溢れる、街のエネルギーが凝縮した場所です。

台湾ならではの文化に思いきり飛び込んでみたいという方は、ぜひ屋内市場でその一步を踏み出してみよう。

1. 野菜市場では、果物が多種多様で新鮮です。(写真・Dudva)

南門市場： 伝統市場を近代的 にアップデート

MRT 中正紀念堂駅のすぐそばに輝く、近代都市から抜け出てきたような新しい建物。これこそが二〇〇年以上続く伝統文化の発祥地、南門市場です。

ここは日本時代の1907年に設立されて以来、およそ二〇〇年の間、地元の人たちに食品や惣菜、料理、お茶、食材、様々な特産品などを提供してきました。

南門市場のもともとの建物は、お客さんとお店を営む人たち双方の安全性と利便性を考慮し、2016年から改修工事が始まりました。

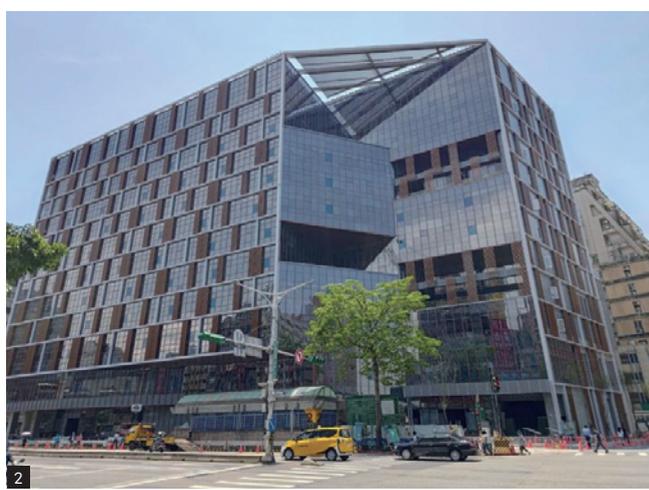
工事期間中の2016年、各店舗は近隣に設置された仮の施設へ移動。その後、コロナ禍の影響を受

けつつも、2023年10月、南門市場は元の場所で営業を再開しました。

1階は食品スペース専用の売り場で、二〇軒を超えるお店が並んでいます。中には乾物を販売するお店もあり、各種ドライフ

ルーツ、ナッツ類、穀物、大量の干しシイタケ、乾燥ホタテや豚バラの塩漬けなどを提供しています。ドライフルーツの中です。角を曲がった先にはできたての惣菜を販売するエリアがあり、非常に早いペースで売れていき

ます。長いピンク色の看板が特徴の億長御坊では、エビとマメの炒め物、三杯鶏、ガチヨウ手羽煮込み、筍の煮物などが並んでいます。その他にも、上海式の点心が有名な合興糕糰、甘いポークジャーキーで知られる金龍肉乾、ちまきが美味しい南



2. 南門市場は元の場所に真新しい建物で再オープンしました。（写真・Jonathan Kaplan）
3. 南門市場の1階には、新鮮な食品や惣菜、雑貨を扱うお店が並んでいます。（写真・Jonathan Kaplan）



4. 市場の中はドライフルーツ、ナッツ、キノコの香りが広がっています。(写真・Jonathan Kaplan)

園などもおすすめのお店です。

40年以上に渡り売り場を構えている女性に、以前の南門市場との違いを尋ねると、「以前の市場はとても伝統的というか、古めかかったですね。空調もなく、狭い印象でした」と話してくれました。新しい市場は大きく改修が行われ、空調設備はもちろん、広々として歩きやすくなりました。

2階にはジャケットやジーンズ、上等な木造りの櫛から翡翠まで、ありとあらゆるものが並んでいます。天福というお店では、緻密で美しいデザインの陶器のティ

ーカップが陳列されています。店主の王氏によれば、これらの美しい商品の多くは日本の九谷焼だそうです。このように南門市場の2階を歩くと、魅力的な宝物に出会えるでしょう。

2階のフードコートエリアには合飲刀削麺というお店があります。メニューには8つのオプションがあり、それぞれ英訳もついています。どれを選んでも後悔することはありませんが、看板メニューのトマト牛肉麺は、とろけるような牛肉と豊かな味わいが特徴の一品です。台北の人々にも人気が高く、何度モリピートしたくなる味わいです。

日常的な食品や小物、装飾品、さらには地元だけでなく輸入品など様々な名品が手に入る南門市場で、台湾の伝統的な市場の魅力を体感してみてください。



5

土東市場： 北部の隠れたグル メ天国

陽明山のふもとに切り拓かれた台北の天母地区は、中心街の喧騒から離れた住宅街です。その近郊にあり、訪れた人の好奇心と食欲を満たす隠れ家のような場所が土東市場です。

ここは屋内市場としては比較的新しい1997年に開場しました。清潔で明るくレイアウトが整っていることから、すぐに地元住民が集まる場所となりました。南門市場と同じく、1階は主に生鮮食品や高級食品があり、2階は中央にあるファッションのアンティーク、ハンドメイドのカバン類、宝石類が並ぶショッピングエリアと、外側にあるレストランなどが並ぶグルメエリアに分かれます。この市場の最

大の魅力はグルメエリアで、小さなカフェや韓国料理店、かき氷屋、伝統的な台湾料理店には一日中途切れることなく人々が訪れます。



6

5. 近所に住む人たちは土東市場で新鮮な食材を求めます。(写真・土東市場) | 6. 土東市場にある阿吉市の立ち食い刺身レストランでは、ユニークな食事体験を提供しています。(写真・Jonathan Kaplan)

生鮮食品や高級食品のお店が100軒ほど立ち並び1階には、立食い寿司の阿吉師があり、新鮮な寿司や刺身を楽しむことができます。土東市場の多くのお店は1960年の市場開場を機に近隣から移ってきました。中でも有機野菜を販売する小林蔬菜は1961年開店と歴史があります。

市場内を散策して、何か気になったものがあれば、気軽に店員に話しかけてみましょう。特にお店番号57番の客家莊大玉園では、元IBMのエンジニアであり、退職後は台湾・南投縣にある実家の農園の作物などを販売しているVictor氏が快く挨拶してくれます。

店内では新鮮な鶏卵、干し龍眼、瓶詰めにした茶油や蜂蜜などを扱っています。英語が話せるVictor氏は、「私は農園で蜂蜜の収穫を手伝っています」と

語ります。実家では龍眼（リュウガン）の木々にある蜂の巣を管理し、ユニークな龍眼蜂蜜を作っているそうです。お店には2020年度の品評会で賞を獲得した蜂蜜が飾られています。

新富市場：歴史に新たな息吹を

台北最古の地区であり、台北古来の精神に深い繋がりを持つ万華区を中心に位置するのは新富市場です。華やかな建築と絶え間なく響く美しい読経の音が特徴の龍山寺のすぐそばにあります。龍山寺を参拝して落ち着いた時間を過ごしたあとは、賑やかなこの市場に足を運んでみましょう。

康定路にある市場の入り口には、新富市場と東三水街市場という2つの名前が記されています。



まず入ってすぐの屋根のついたアーケードが東三水街市場です。地元の名産が数多く販売されており、豆腐や野菜、燻製、塩漬け、新鮮な肉類、多種多様な衣類やアクセサリーが、細長い通りに所狭しと並んでいます。

東三水街市場を中ほどまで進

7. 上から見ると、新富市場と東三水街市場は垂直に並んでいることがわかります。(写真・忠泰建築文化芸術基金会)



8

8. 観光客は、U-mktの新富市場の歴史に関する展示を鑑賞しています。（写真・忠泰建築文化芸術基金会）

むと、その右側に新富町文化市場への入り口があります。ここはかつて新富市場と呼ばれていた場所で、東三水街市場とは全く異なる市場なので、その姿に驚くかもしれません。

新富市場は日本時代の1955年に設立された市場で、馬蹄形にアール・デコ仕様が取り入れられた建物内は、当時この地域に居住していた日本人で賑わっていました。2000年代に入り、当時の市場文化を展示する文化博物館として再び活気を取り戻し、現在はそのU字型の造りから「U-mkt」と名づけられ、地域の再活性化を図る中心地となっています。元の新富市場時代から続くお店は、現在は東三水街市場へ移っています。「3つの市場」が交わるこのエリアは旧市街のルーツを感じられる貴重なスポットです。

人々の日常を体感

台湾文化への理解を深めたい旅行者の方々にとって、台湾の屋内市場は見逃せない場所です。台湾人にとってはともに時代を生きだ象徴であり、日常生活を支える重要な場所です。すべての台湾人が親や祖父母と一

緒にこれらの市場を訪れ、食料品や日用品を買った経験があります。店員が商品を売り、お客がそれを買う、そうして生まれる賑わいは、街の生活感を織りなす鮮やかな景色の一つと言えるでしょう。



南門市場

所在地 中正区羅斯福路一段8号
営業時間 火～日
07:00～19:00

士東市場

所在地 士林區士東路100号
営業時間 火～日
07:00～18:30 (1階)
07:30～21:00 (2階)

新富市場

所在地 万華区三水街70号
営業時間 火～日
08:00～15:00
10:00～18:00 (U-mkt)

歴史に浸る： 台湾の温泉を巡

文 リック・シャレット

編集 下山敬之

写真 北投温泉博物館、瀧乃湯、日勝生加賀屋、MyTaiwanTour



1

冬の台湾は温泉愛好家たちにとって最適なシーズンです。冷えた心身を癒すには、やはり温泉に浸かるのが一番でしょう。

台北の北西部に位置する北投温泉のリゾート地までは、台北の繁華街から地下鉄でわずか30分ほど。主なリゾートエリアは、陽明山という巨大な山塊の麓に切り込む北投溪によって削られた浅い溪谷にあり、谷の西端にはMRT新北投駅があります。

ここでは北投の温泉街を地質学的な起源や文化歴史的な重要性、そして魅力的な観光スポットに分けて紹介していきます。時空を超えた温泉ガイドツアーへでかけましょう。

1. 台北市郊外にある北投地熱谷は、冬にぜひ訪れたい場所です。（写真・日勝生加賀屋）

地質学的な起源 — 地下の溶岩

陽明山は台湾北部の大屯火山群の一部で、約100万年〜20万年前まで活動していました。地下には約50km²の大きなマグマ溜りがあり、その頂点は地表からわずか8kmのところにあります。現代の観光客にとって特に喜ばしいのは、これらの山々には温泉、噴気孔、硫黄坑、リゾートホテル、公衆浴場が溢れていることです。

魅力あふれる溪谷 から人気の観光ス ポット

華語の地名「北投」は、この地域の先住民ケタガラン族がつけた名である「パタウ」（「魔女の住処」の意）に基づいています。先住民たちは、北投溪谷に

発生する大きな硫黄の霧が魔法であり、魔女が住んでいるに違いないと考えました。清代には、漢民族が軍需と貿易のため、硫黄鉱脈を採掘しこの地へやって来ました。

その後、台湾が1895年から1945年まで日本の統治下に入ると、日本人の温泉文化が流入し、多くの台湾人に愛される娯楽となりました。北投溪谷は主に、休養中の将校や負傷した軍人らのために開発されました。1894年から1905年にかけて、日露戦争で多くの負傷者が搬送されるようになると、この地は本格的な繁栄を始めます。1913年に落成した北投公園と北投公共浴場は、古典的なヨーロッパ式の景観が広がっています。第二次世界大戦の終結を受けて日本軍が撤退した後は、現在のようなより自然な姿へと戻されました。

MRT新北投駅から徒歩わ

ずかのところにある北投温泉博物館は、この歴史豊かな地域において最も重要な文化財です。この博物館は赤レンガと白漆喰を用いた美しい和洋折衷様式で作れており、日本時代には台湾初、東アジア最大の公共温泉でした。館内にはロマネスク様式のプールと円柱の他、広々とし

て風通しの良い畳の休憩室などが復元されています。また、興味深い工芸品や有益な展示も多く、日本時代の白黒写真やドキュメンタリーフィルム映像も展示されており、かつての北投や台北の様子を垣間見ることができます。

台湾の温泉文化と北投の宝物

日本が台湾を占領した際には、専門家による土地の調査が行われ、利用可能な天然資源はくまなくマッピングされました。これには温泉資源も含まれており、



2. 北投温泉博物館の大きな特徴はローマ風の大浴場で、周囲には円形のアーチと円柱があります。(写真・北投温泉博物館) | 3. 1994年まで、北投小学校の生徒と教師たちは政府に嘆願し、北投温泉博物館は市の史跡として修復されました。(写真・北投温泉博物館)

その後数十年にわたって多くのリゾートが開発されました。近年、海外から訪れる旅行者にとっての見どころは、山岳地帯に広がる様々な美しい景観と、無数に湧出する様々な効能を持った鉱泉です。身体的、精神的な癒やしをもたらす様々な鉱水が観光客のニーズを満たしています。もちろん、寒さの厳しい冬に訪れた観光客の心身も温めてくれます。

北投溪の両側に続く曲がりくねった小道をたどり、緑豊かな北投公園を散策するのもおすすめです。遠くには陽明山の峰々がそびえ、渓谷の奥にはむき出しの岩肌を登るロッククライマーの姿が見えることもあります。

かつて、日本のリゾート地であった北投の姿を想像してみましよう。北投溪沿いには5つの滝があります。この溪流の水は地熱で温められているため、それぞれの湧

4-5. 地熱谷にある石は放射性元素「ラジウム」を含み、「北投石」とも呼ばれます。下に北投地熱谷、左側が北投温泉博物館の北投石。（下・MyTaiwanTour；左・北投温泉博物館）





が天然の温泉を形成しています。多くの浴場が開発される以前は、日本人は滝壺を訪れ裸で入浴をしていましたが、この行為が地元住民の間で大きな物議を醸しました。日本の役人は日本人の尊厳を保つため、この慣行を禁ずるべきと考えました。

現在、これらの溪流では足湯のみが許可されており、かつては垂直に流れ落ちていた滝も、川の浸食によってほとんど目立たなくなっていました。しかし、それ

その滝のそばに開発された浴場は今日まで繁栄を続けています。かつては「たきのゆ」と発音されていた瀧乃湯もその一つです。現代では、裸で入浴する施設では男女別の浴場を、水着と水泳キャップを着用が必須の施設では混浴の浴場を提供しています。

鉱泉の種類

北投地域には白色硫黄、緑色硫黄、鉄硫黄の3種類の泉質があります。白色硫黄の主な湧出地は、硫磺谷と龍鳳谷の丘の上にある大きな月の形をした2つの窪地です。整備された歩道を進むと、蒸気孔、沸騰する温泉、濃い黄色の硫黄鉱床、むき出しの岩壁など、熱い水蒸気と硫黄に満ちた風景が広がります。北投の温泉施設のほとんどは、これらの水を使用しています。



北投公園の最上部付近にある小さな谷間は、地獄谷や地熱谷と呼ばれています。なぜ地熱谷かというと、谷の頂にある高い壁に囲まれた窪地に、陽明山のマグマ溜りによって加熱された硫黄水が噴気孔から吐き出され、浅い湖から立ち上る蒸気が充滿しているためです。地元の人々からは「鬼の湖」とも呼ばれています。地熱谷はさらに「玉泉谷」という別称もあり、北投溪の源流である強酸性の緑色硫黄水を供給しています。水温はこの地域で最も高く、摂氏80度から100度に達します。新しく改装された湖畔の遊歩道では、近くに水都温泉ホテルもあり、温泉で卵をゆでる体験ができます。

緑色の硫黄水はラジウム温泉と呼ばれる、特に優れた治療効果があります。この温泉に含まれるラジウムが、北投公園の河床の安山岩と腐食反応を引き起こし、岩の外側に微弱な放射性を帯びた結晶

物質を形成するためです。これは北投石（北投の日本語読みから「ホクトライト」とも）といい、北投と日本でしか産出されません。また、台湾の地名にちなんで名付けられた唯一の鉱物でもあります。北投温泉博物館には、800kgの巨大なサンプルが展示されています。

鉄が混じった硫黄水は温度が低く、無臭で色味も透明ですが、時間が経つと酸化して赤褐色に変化します。鉄を含むことから神経痛やリュウマチなどの疾患に効果があると考えられています。

その他の北投の観光スポット

北投公園のすぐ外、博物館から谷を登ったところにある浴場「瀧乃湯」で、歴史に浸りながらくつろぎましょう。この施設は、1907

年に日本人が開設した北投最古の日本式の浴場です。日本が統治していた大正時代には、当時の皇太子であった裕仁親王（後の昭和天皇）も北投を訪れています。その際、小川を歩きやすくするために、2番目の滝の近くに飛び石が敷かれ、後に瀧乃湯の中庭には「皇太子殿下御渡渉記念碑」と刻んだ石碑が建てられました。この歴史的なつながりが、瀧乃湯とその周辺地域にさらなる重要性を与えています。

10年ほど前に大掛かりな改修工事が行われましたが、外観も内装も質朴な「古き日本」を忠実に再現しています。男湯と女湯の他、カップルや最大5人の家族が入浴できる専用の貸切浴場、さらに中庭には足湯もあります。女湯と専用の浴場は、1950年に増設されたものです。

かつての面影を残す男湯の素朴



6-7. 瀧乃湯は新北投温泉エリアで最も古い日本式の浴場で、最も原始的な緑色硫黄泉の温泉を提供しています。（写真・瀧乃湯）

な石風呂は、現代の日本ではほぼ見られなくなった古典的な明治時代のスタイルを再現しています。これは地元産の唎哩岸石で造られているほか、地熱谷の緑色硫黄水による浸食と浸透を防ぐために硫黄スラリーという泥状の混合物で密封され、独特な明治風の景観を作り出しています。唎哩岸石は女

湯にも使われ、昔ながらの素朴な雰囲気を出しています。後に、唎哩岸石の採石は禁止されたため、この浴場は唯一無二のものとなりました。

博物館の正面に位置する公園の外には、現代的な華やかさと歴史的重要性が融合した空間がありま

す。それが高級ホテル、日勝生加賀屋。ここには、男女別の浴場と専用の貸切浴場があり、温泉には白色硫黄水が使用されています。ホテルの外では着物を着用した女性スタッフがゲストを出迎えてくれます。ホテルの西にある小さな公園には、1989年に開業した北投初の民営温泉旅館「天狗庵」の跡



8-9. 日勝生加賀屋、以前は天狗庵として知られ、かつては台湾初の和風温泉ホテルでした。(写真・日勝生加賀屋)

8



9



▶ 温泉認定事業者一覧

温泉の入浴マナー

公共温泉施設で守るべきルールは以下の通りです。

- ・湯船に浸かる前に必ずシャワーを浴びる。
- ・シャワー前に日焼け止めや乳液、クリームなどの化粧品を使用しない。
- ・湯船に浸かる前にバケツで足を湿らせる。
- ・足だけ浸かるのではなく、全身で湯船に浸かる。
- ・妊娠中の方、身体に障害のある方、高齢の方、お子さまは一人で入浴しない。
- ・水泳キャップの着用が義務付けられていない施設では、髪をお湯につけない。
- ・プライバシーを尊重し、写真や動画の撮影、他人を無遠慮に見る行為は控える。
- ・会話は静かな声で、大声は出さない。

地があります。石造りの階段や多数の円柱などかつての姿を垣間見ることが出来ます。

温泉博物館から少し下ったところにある公園内には、台湾初のグリーンビルディングの図書館である北投図書館（台北公共図書館北投分館）があります。さながら、巨大なツリーハウスといった印象

を受けるこの建築物は木と鉄で造られており、すべてリサイクル可能となっています。屋上の緑地が屋内を涼しく保ち、集められた雨水は屋内の様々な目的に用いられるなど環境に優しい構造になっているほか、2階には読書できる木のバルコニーがあるなど、多くの見どころが詰まっています。



台北で開催された 2023 年台湾ランタンフェスティバルで黒色特工隊が披露した作品「月を背負った女性」。
(写真・交通部観光署)





金運を招く：

台北の寺院と文化

文 ジェナ・リン・コーデイ

編集 下山敬之

写真 ZhiLin Studio

台北市観伝播局

松山霞海城隍廟、松山慈祐宮、哥文虎家、関渡宮、



1

金運向上を願う人たちは世界中にいますが、台湾の旧正月期間には金運や商売繁盛に関連する儀式やイベント、風習にあふれています。実際、台湾では旧正月

に紅包（ホンバオ）を配るというお年玉に似た風習があるほか、新年の挨拶や歌の歌詞には「恭喜发财」という相手がお金持ちになることを願う言葉が使われます。その中でも特に注目すべきは、新年に歌われる「財神到」という歌の中心となっている財神です。

台湾の多様な財神

財神の概念は文化を超越しており、多神教の宗教の多くには、繁栄や幸運を司る神様と並んで財神が信仰されています。また、財神が複数いる国もあり、台湾もその一つです。伝統的な歌で

は「財神（ツァイシェン）がやって来る」と歌われていますが、意外にもその財神とは一人だけではないのです。

財神の歴史をたどると、古くは秦の時代にまでさかのぼり、数世紀にわたって四方位や八方位、様々な元素や色に関連付けられました。つまり、財神によって担当する職業や得られる富の種類が異なるのです。

中でも注目すべきは文、武、偏（幸運）の財神がいることで、それぞれ異なる役割を持っています。公務員や事業に直接関与していない人々が信仰するのは文財神です。武財神は、産業、貿易、ビジネスマンとより密接な関係を持っています。偏財神は幸運と関連しており、土地神である土地公や虎爺とつながりを持っています。

台北各地にある色鮮やかな寺院には、これらの財神を祀った祭壇が設けられています。ここで、来年の運氣を上げたい方におすすめの4つの寺院をご紹介します。

松山霞海城隍廟： 五路財神

松山霞海城隍廟は、中国泉州出身の商人、呂来興によって19世紀に建立されました。呂来興は台湾海峡を渡る際、航海の無事を願い霞海城隍に祈りを捧げていました。それが穏やかな天候と商売繁盛に繋がったとして、松山の美しさと繁栄への感謝からこの寺院を奉獻し、後に五路財神を祀る神殿が増設されました。

五路財神は、道士でもある趙公明の伝説に基づいています。趙公明は五方（東・西・南・北・中）

を司る神様で、中でも中央に位置する中路財神にあたります。

この他にも市場やお店に関連する北路財神の利市仙官、寶石に関連する東路財神の招宝天尊、安く買って高く売ることので財を招く南路財神の招財使者、貴重なものを集める西路財神の納珍天尊が祀られています。

このように様々なご利益を持つ五路財神は、多くの参拝者を惹きつけています。また、この寺院では伝統行事として、旧正月の5日目に財神を迎えるイベントが開催されます。スタッフが縁起の良い紅包用の封筒を配るので、大勢の参拝者が長蛇の列を作ります。



1. 新年には、金運と安全祈願のために寺院を参拝するのが、台湾人の伝統的な習慣の一つです。(写真・Zifilm Studio) | 2. 1970年代、政府が道路を拡張する必要があったため、地元の貴族が資金を集めて松山霞海城隍廟を移転、建設しました。(写真・松山霞海城隍廟)



松山慈祐宮：虎爺

松山慈祐宮は賑やかな饒河夜市の隣にあります。この寺院は、階建てで、広大な正殿と複数の棟から成ります。18世紀に旅の僧が建立したこの寺院は、台湾北部の重要な媽祖廟の一つに数えられます。

ここでは媽祖のほか、虎爺の姿も見ることができます。虎爺は様々な神様の乗り物であるとともに、自身もまた財神です。実際、台湾の発音では、「虎爺（フー・イエー）」は豊かであることを表す「ホー・ジエ」と音が似ています。

また、「虎爺咬錢來（虎爺はお金を持ってくる）」という古いことわざもあれば「求錢母・換錢水」という金運上昇を願う儀式もあります。この儀式はまず、神殿に



4



5

3. 松山慈祐宮の媽祖神は台北の地元住民の宗教生活の中心にあります。(写真・松山慈祐宮) | 4. 関渡宮は3世紀に渡る長い歴史を持った台湾北部にある最古の媽祖廟です。(写真・Zifilm Studio) | 5. 虎爺に祈りを捧げると巨万の富が得られると言われています。(写真・哥文虎家)



るすべての神様を拝み、次に生肉、魚、卵、菓子などのお供物を虎爺のもとへ持っていきます。そして、自分の名前、住所、誕生日を告げ、水と小銭の入った器に硬貨を1枚を入れ、自分が入れた高価より価値の低い硬貨を一枚取り出します。お金の入った水が財を呼び込むという考え方なので、硬貨について水滴を落とさないことが重要です。最後に硬貨を香炉の上で3回回し、小さな袋に入れて終了です。

関渡宮：財神洞

北投の関渡宮は媽祖を祀っており、雲林の北港朝天宮、彰化の鹿港天后宮とともに、台湾の三大媽祖廟の一つです。

関渡宮には財神洞と呼ばれる本堂の裏手へと続く人工のトンネルがあります。財神洞は200年から200年にかけて、近くの丘を

掘って造られたもので、中には5人の財神が祀られています。五路財神と似ていますが、これらの財神は異なる歴史的背景があり、台湾で人気のある季倫や沈萬三といった人物が名を連ねています。

祀られている神様の1人目は、前述した趙公明、2人目が天官賜福です。これらの財神は旧暦の毎月15日に降臨し、人間の罪を裁き、祝福を与えると考えられています。参拝者は申請をすることで、仕事運や金運を向上させるランプに明かりを灯すことができます。3人目は文比財神、またの名を比干王子と言います。伝説によると、比干は紀元前10世紀頃の人物とされており、実直な性格をしていました。彼は冷酷な殷の紂王から自らの心臓を切り出すよう命じられ、これに従ったと言われています。

4人目は皇帝よりも裕福だったという季倫財神で、「幸運の星（祿星）」は中国の神話にも関連しています。5人目は元朝末期の大富豪、沈萬三です。一説によると、彼は南京市の建設費の3分の1を出資したそうです。

行天宮・五恩主

民権路と松江路の交差点にある行天宮は、台北の中でも比較的新しい寺院の一つです。1969年に建立され、20世紀半ばのデザインを反映しています。行天宮の特徴は、2014年にお香の使用を廃止したことで、台湾で初めて環境に配慮した寺院として歴史に名を刻みました。



6. 関渡宮にある財神洞の中には、数十メートルに渡り様々な財神が祀られています。（写真・関渡宮）



7. 行天宮には、生き物を捧げない、金紙を焼き上げない、神様に芝居を捧げない、外部からの寄付を募らない、商業行為を禁止するという他の寺院とは異なる特徴があります。（写真・台北市観光伝播局）

この寺院は特に、曹操や諸葛亮とともに三国志に登場する有名な武将、関羽を祀っていることで知られています。関羽もまた武神の一人です。民間伝承では、関羽は算術に優れ、会計にも明るく、また誠実さを持ち合わせた人物であったとされています。この言い伝えは、ビジネスにおける取引先との関係性向上や企業の繁栄や再興を願う人々を惹きつけています。

行天宮では関羽を含む5人の神様が祀られていて、「五恩主」と呼ばれています。参拝者に繁栄や祝福をもたらし、さらに災いを避ける力があると信じられています。関羽以外の神様は、唐の詩人・呂洞賓、かまどの神様・灶神張單、宋の道士・王灵官（王天君）、武穆王としても知られる宋の武将・岳飛がいます。

また、行天宮では代表的な伝統療法である「収驚（お祓い）」を提供しています。これはお祓いに似ていて、職員が依頼者の名前を聞き、恩主である関羽に名前を伝え、その人を保護するよう依頼します。これらの行程は2分ほどで終わります。行天宮の参拝者の多さは、この寺院が重要な場所として認識されているだけでなく、現代の人々が抱く熱烈な宗教的要求を反映しているためです。

今紹介した寺院は、ただ金銭的な意味合いだけでなく、徳や経済的な繁栄、心の調和を得られる価値のある場所です。回り続ける運命の輪において、財神たちは人々にとっての希望と指針を示す灯台であり、あらゆる富が追求する価値のある宝であることを教えてくれています。◆

書店の再定義： グローバルなつながりと 創造性の受容

文 Hsin-Ya Teng, Lin
編集 下山敬之
写真 重本書店、桑格設計書店 room bookshop、朋丁

台北には1966年から世界初となる24時間営業の書店があります。中でも誠品敦南店は2020年の閉店まで、様々な変化を経ながらも愛書家の憩いの場であり続けました。同店の閉店後、24時間営業の書店は誠品信義店に引き継がれ、間もなく誠品松菸店に移されます。誠品書店の存在によって、台北には「読書の町」のイメージが生まれ、世界中で反響を呼ぶようになったのです。

造的な感性を磨き、活用する場所なのです。

この記事でご紹介する4つの書店は、いずれもアートとデザインに特化しており、独自の運営方法、空間デザイン、キュレーションによって、この街のクリエイティブティの栄養源となっています。

重本書店

紙の書籍がデジタル時代の苦境にあえぐ一方で、台北の独創的で個性豊かな書店は相変わらず活況を呈しています。多くの書店は、店主のユニークな趣味や個性を反映し、多様で多面的な空間へと進化してきました。これは、書店という物理的な空間が、かけがえのない宝物である確たる証拠です。書店は情熱的なクリエイターが集まり、創

グラフィックデザイナーの葉忠宜氏が設立した重本書店は、グラフィックデザインとタイポグラフィに重点を置いています。葉氏のグラフィックデザインに対する情熱は、店内の隅々にまで表れています。店内のデザインは「宇宙」という大きなテーマを中心に展開されています。金属製の本棚、ノイズを軽減す



1. 現在の書店が提供する価値は本だけでなく、お店の雰囲気と空間、そして人々との関係も含まれます。(写真・重本書店) | 2-3. 重本書店は葉忠宜氏が運営する独立書店であり、グラフィックデザインとタイポグラフィ印刷を専門としています。(写真・重本書店)

る発泡アルミニウム製の天井、バルーンライトが浮かぶバー、壁が銀色に塗られたブースなどがあり、読書に没頭できる落ち着いた空間となっています。

店内には、人間工学に基づいた快適さと絶妙な美しさを併せ持つ有名な日本の家具メーカー、天童木工のデザイナーズチェアが置かれています。また、2台

の手作りスピーカーが設置され、訪れる人にワンランク上の音楽体験を提供しています。書籍のセレクトから入念に選び抜かれた家具に至るまで、重本書店は自身のコレクションを共有しながら、っている友人のような存在です。

重本書店は様々な業界の専門家と協力し、テーマに沿った展示会や料理の創作も行っています。

例えば、グラフィックデザイナーが企画した坂本龍一展や、熟練のバリスタによる「コーヒーマシン・ダイニング」など、顧客がデザインに没頭できるよう、様々な工夫が凝らされています。また、金曜日と土曜日は深夜0時まで営業しているため、台北では珍しい夜遅くまで美味しいお酒と読書を楽めるお店です。

1984年創業の桑格設計書店は、おそらく台北で最も古いデザイン関連の書店です。この書店は台北の中心部にある復興北路にひっそりと佇んでいます。店内にはグラフィックデザイン、プロダクトデザイン、建築、インテリアデザイン、ファッション、

桑格設計書店

アニメーション、イラストレーションなど、幅広い分野のアート&デザイン関連の書籍が並びます。桑格設計書店は、品揃えが豊富で配送も迅速なオンライン書店も備えており、デザインの専門家や愛好家にとって貴重な存在となっています。

さらに、数年前の改装で店内がさらに広く開放的になり、デザインワークショップ、展示会、セミナーなどが定期的に開催されるようになりました。2022年には、翻訳・出版のための海外デザイン書籍のキュレーションを開始しています。

桑格設計書店は、同店は台湾のデザイナーの協力のもと、キュレートされた書籍に新たな解釈を与えるブックカバーを制作しています。例えば今年にはデザイナーの朱俊達とコラボし、日本のベストセラー書籍『来るべき

デザイナー 現代グラフィックデザインの手法と態度』の表紙をリデザインしました。また、日本の新進グラフィックデザイナー40人の作品を紹介する繁体字中国語版を発行し、台湾の読者に海外のデザインの最新トレンドを紹介しています。

moon bookshop

2019年にオンライン書店として誕生した moon bookshop は、その2年後、台北の活気ある東区的路地に実店舗を構えました。同店は、写真に特化した台湾では珍しい書店の一つです。そのミニマルな空間は、多様なキュレーションを展示するための充実したキャンバスとなっています。

紙媒体の書籍はかけがえのないものであるという信念のもと、店主が厳選したヨーロッパ、ア





5



6

4. 『来るべきデザイナー 現代グラフィックデザインの方法と態度』は、2023年に桑格書店から発売された新刊です。(写真・桑格設計書店) | 5. 40年の歴史を持つサンガー書店は14階にあります。慣れていないとちょっと見つけにくい不思議な本屋さんです。(写真・桑格設計書店) | 6. 桑格設計書店の創業者である施安富氏は、快適な読書空間を提供できる心がけています。(写真・桑格設計書店)



7. 豊富な蔵書が特徴の moom bookshop では、主に美術や写真関連の書籍を販売しているほか、不定期に写真展も開催しています。(写真・moom bookshop)

アメリカ、中国、日本、アフリカの写真集、雑誌、美術出版物のほか、台湾の名著もいくつか並んでいます。

地元の読者と国際的な美術出版社との間の架け橋である moom bookshop は、世界中から独立系出版物を集めた書籍の宝庫です。コンパクトなスペースですが、選りすぐりの書籍が集められており、有名写真家の全作品が揃っています。moom bookshop は、台北の著名なクリエイター達にとって、革新的なアイデアを吸収し、新しいインスピレーションを得られる、隠れたスポットでもあるのです。

moom bookshop では書籍に加え、写真展やテーマ別のブックフェアを定期的に開催しています。長年オンラインコンテンツの制作に携わってきた同店は、写真集に命を吹き込むだけでな

く、さらに舞台裏を語ることで写真家にも焦点を当てています。このコンテンツは SNS で人気を博し、台北の写真シーンのクリエイティブなエネルギーを刺激しました。

写真愛好家にとって、このお店は単なる書店ではなく、芸術的な視野を広げ、インスピレーションを得られる、心地よい場所なのです。

朋丁

2016年に設立された朋丁は、中山北路一段の条通商圈にある古い3階建ての集合住宅にあります。リノベされた店内は、書籍、アートの展示、そして美味しい飲み物がシームレスに融合した多機能スペースとなっています。長年にわたり、さまざまな運営方法を模索してきた結果、

朋丁は自らを、台北の活気溢れる文化芸術の拠点として再定義するに至りました。

創業者であり、出版とプロダクトデザインの経歴、そして芸術への情熱を持つ陳依秋氏さんと Kenneth Yeh 氏は、企画、編集、クリエイティブな発想のプロとしての技能を組み合わせ、この書店を完成させました。英語の「ponding（滞水）」に由来する店名の通り、朋丁はエキサイティングな変容の中で再構成され繁栄する、魅力的な要素とエネルギーが集まる場所といえます。

朋丁は、世界中の独立系出版物、雑誌、ZINE、アート作品をキュレートする、賑やかなハブとしても機能しています。この書店は年間を通じて、イラストレーター、職人、写真家、家具

デザイナーなど、多様なアーティストを集めた展示会やセミナーを数多く開催しています。

彼らは訪れた人がクリエイターとの対話を通じてインスピレーションを刺激できる、充実したプラットフォームを提供できるようにプロジェクトをデザインします。陳氏と Yeh 氏の丁寧なキュレーションと入念な再編集によって、アートは新たな次元に到達したと言えます。その過程で、朋丁は従来の書店の定義を超越する存在となりました。創業者がキュレーター及びイベント主催者を務めていることも、その魅力をさらに高めています。

言うなれば、こうした審美的な書店によって、芸術は過去の書店の枠組みから脱却し、多様な意外な環境で繁栄することが可能となったのです。◆



8. 溜まった水のイメージが朋丁のブランドコンセプトで、お店という空間は多角的な想像力を披露するためのプラットフォームであり、人々に豊かな成長を促す場となっています。(写真・朋丁)

ACT for Animals¹ 動物保護の革新

文 リック・シャレット
編集 下山敬之
写真 台湾愛克特動物重生救援協会



台湾ではたびたび野良動物が問題になっています。ここ数十年、台湾社会においてペットは、大きな人気を集めるようになり、特に新型コロナウイルスの流行時には保護動物の里親が急増しました。しかし残念なことに飼育放棄も深刻化しており、動物に対するリハビリ体制も見直しが必要となっています。

2017年、台湾は保護動物の殺処分を禁止しましたが、これがすでに乏しかった公的な動物保護施設のリソースをより圧迫したため、様々な団体が保護活動に参加するようになりました。中でも特筆す

1. ACT for Animals の創設者である徐若菁氏とショーン氏は野良動物の支援に力を入れており。| 2. ACT for Animals は、野良動物に対する24時間体制の救助、医療、保護サービスを提供しています。

べき団体は、2019年に台湾人の徐若菁（シュー・ルオジン）氏、イギリス人のショーン・マコーマック氏の国際カップルによって設立されたACT for Animals（台湾愛克特動物重生救援協会）です。本誌ではACTの理事長である徐氏にインタビューを行い、同NGOのレスキュー活動、台北／台湾の野良動物の現状、他国との動物ケアの方法の違い、そして将来の希望についてうかがいました。

ACT for Animals の活動内容

「私たちは、台湾全土、特に北部で苦しむ野良動物や野生動物に対し、獣医による24時間体制の緊急診療を提供し、動物たちの生活が変わる機会を模索しています」と徐氏は言います。「私たちは主に保護、リハビリ、ケア、里親探しに注力していますが、故意に動

物に危害を加える人々を法で裁くことにも力を入れています」。

このNGOでは、年間約100頭の犬と60頭の猫を保護しています。その大半は、違法なイノシシ罠などの犠牲になった動物で、重傷を負った状態です。現在は、3つの保護区で約300頭の動物を保護しています。

徐氏はもともと犬の動物好きで、10年ほど前に、マコーマックさんが以前関わっていたNGOの動物ケアスタッフの求人に応募しました。「子供の頃の私の夢のひとつは、野良動物のためのドッグパークを作ることでした」と徐氏は話します。当時、徐氏は地上スタッフとしてチャイナエアラインに勤めていましたが、自分の仕事にほとんど情熱を感じていませんでした。そのため、より有意義な仕事に携わるチャンスに飛びついたのでした。

動物愛護に対する市民の意識の変化

徐氏によれば、数十年前の台湾では野良の動物がよく見られたそうです。人々は、限られた居住空間でペットを飼うことの責任を理解していませんでした。仕事や学業のために台北に引っ越したものの、ペットを飼うのに適していない賃貸市場に直面した「北漂（中南部から首都に行ってきた人たち）」によって、この状況はさらに悪化しました。

しかし、この20年間で状況は大きく変わったと徐氏は言います。「私は国レベルでも地方レベルでも台湾政府を誇らしく思っています。例えば台北では、郊外の一部を除き、野良犬をほぼ見かけることがなくなりました」。多くの緑地が新たに造成され、動物保護法が成立し、台北市動物保護所も設

立されました。さらに、政府と各NGOが動物福祉教育に取り組んだ結果、多くの保護施設が誕生しました。徐氏は、「私たちは、すべての動物に対する人道的な扱いにおいて、台湾がアジアのリーダーになるよう取り組んでいます」と続けます。

台北市動物保護所は、飼えなくなった動物の引き取りや里親探し、大型動物の保護施設の管理など、様々なサービスを提供しています。年間、約1万件の通報があり、犬と猫は約1000頭、その他の動物は3000頭を保護しています。医療介入が必要な動物は24ある提携施設のいずれかに送られ、さらなる治療を受けます。

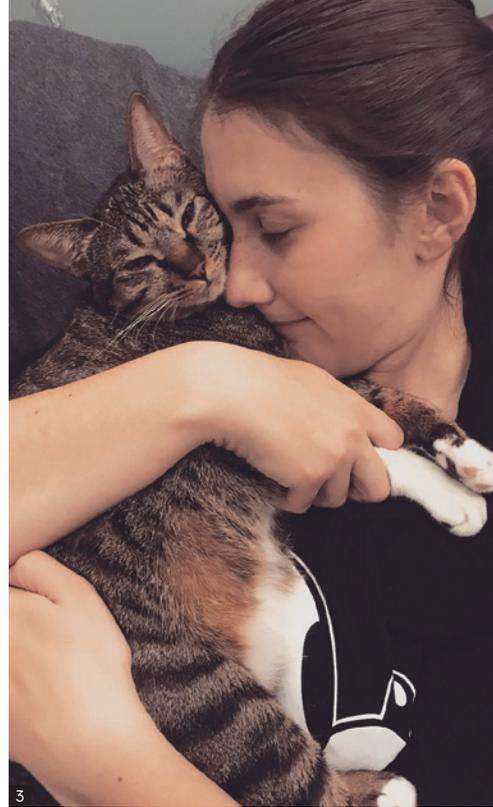
市は2020年末、救助を要する動物の通報や動物の保護に関する問合せを受け付ける、24時間体制のホットライン（1959）を新たに

開設することを発表しました。今年には市政府の公式LINEアカウントに動物保護通報システムを導入し、救助が必要な野生動物に関する動画、画像、情報をアップロードできるようにしました。

また、12の行政区のそれぞれに少なくとも1か所、合計約20か所の専用ドッグパークを開設しています。動物により良い生活空間を提供するため、近年ではペットパークの施設を積極的に拡張し、保護施設を改修する計画を立てています。さらに、今年「動物保護



2



3. 3年前に保護された猫のモカは、新しい環境に
適応できずに最初の里親に捨てられました。その
後、イギリス出身のミーガン氏に暖かく迎えられ
たことで環境に馴染み、近々ミーガン氏はモカを
連れてイギリスへ戻る予定です。

教室」を開設し、動物を引き取る前に1時間の講習を受けることを義務付けました。

他国と比較した台湾の現在のエコロジー

他国における多くの動物救護・リハビリ団体とは異なり、ACT for Animalsでは国際的な里親探しを行っています。 「追跡が非常に難しく、動物が他国で捨てられ、再び保護施設に送られることが懸念

されるためです」と徐氏。 「現在、

私たちが見つける里親のほとんどは台湾に住む外国人で、彼らは台湾を離れるときに動物も連れて行きます」と彼女は続けます。 以前の台湾では、保護された野良動物、特に外見が損なわれた動物を引き取りたがりませんでした。 そういった姿勢にも徐々に変化が生まれ、このような動物の境遇に対する理解と共感が深まってきました。

殺処分ゼロ政策により、公私の保護施設が圧迫され、リソースは限界に達しています。 徐氏による

と、敷地不足のため一部の保護施設は非常に手狭となり、ほとんどの動物をケージに入れて飼育しているそうです。 ACT for Animalsは、保護施設ではなく保護区を運営し、ヨーロッパ、北米、日本など他国の運営方法から最良のものを取り入れています。 「広い土地とたくさん芝生が広がる、屋外の庭のように自然な場所、ケージに入れられたり屋内で暮らしたりするのはなく、外で自然に過ごせる施設を運営しています」。 彼女たちは現在、犬用の保護区を2つと猫用の家を運営しています。 猫用の家は「キャットクレイドル」とも呼ばれ、猫たちは屋内で暮らしていますが、外でも過ごすことができます。 ようになっ

「政府がNGOと協力し、膨大な数の動物に対処しない限り、台湾が真の意味で殺処分ゼロの国になることはないと思います。 私たちは、非常に大きな保護区を

建設・運営するという目標を掲げています。 政府は、里親に出せない、または里親が見つかる可能性の低い動物を私たちの保護施設に移すことで、広大な人道的な保護施設の建設を支援することができます。 また、政府の保護施設や資源は、『より簡単な』ケースに注力し、里親センターとして機能することができればです。 これにより、人々を保護施設から遠ざけてしまふ、攻撃的で、あまり魅力的ではない動物が目に入らなくなるので、里親も見つかりやすくなるでしょう」と徐氏は語ります。

心に残る感動的な保護物語

ACT for Animalsは保護区の運営以外に、違法な罠にかかった動物の保護活動で知られています。 違法捕獲の主なターゲットは野生のイノシシです。 「イノシシが1頭あ

たり少なくとも3万台湾ドルで取引されるのです」と徐氏は言います。「こうした密猟者を起訴、収監するには写真や動画を撮影し、現行犯逮捕しなければなりません。不可能に思えますが、私達 は実際に結果を出しています」。

彼女によれば、マコーマックさんは、傷ついた動物をより多く救助するために密猟者の行動パターンを分析しています。密猟者が枝などを切り落として作られる不自然な景観を確認することで、密猟者が使う経路を特定しているそうです。その後、そういったポイントにはモーションセンサーカメラが設置されます。

「私たちは、政府機関と協力して密猟者を通報しています。また、野良動物の通報が政府とACT for Animalsに重複して入った場合、連携して保護活動ができるように協力体制を確立しています」と徐氏。「密猟者を通報する際には、

政府が追跡できるよう、犯人の車両のナンバーも特定しなければなりません」。これは危険を伴うこともあります。かつて、マコーマックさんともう一人のボランティアが林の中でカメラを確認していた際、武装した密猟者が現れ、なぜ邪魔をするのかと不満を漏らしたと言います。また、ACT for Animalsでは、免許を持つ猟師らにも箱罠など人道的な装置の使用を奨励し、誤って捕獲した動物は逃がすよう働きかけています。

将来の夢

「ACT for Animals の犬用保護区

は現在、移転の最中です」と徐氏は言います。同NGOは、法的な許認可手続きを進めているところです。「政府と協力し、近隣住民に迷惑を掛けないよう、人口密集地から離れた平坦で賃賃料も手頃な国有地を借りよう

としていのです。これにより、過密状態の公立保護施設から犬や猫を引き取ることもできるようになります」。

彼女は、「攻撃的、野生的、障害がある」といった理由で里親が見つからない動物たちが、寿命まで幸せに過ごせる保護施設を作りたいと考えています。また、ACT for Animalsは政府と連携し、台北やその他の都市に「人々に近すぎず、遠すぎない」里親センターを建設したいとも考えているそうです。手のかからない犬を各センターに20〜30頭収容し、人々に見に来てもらい、引き取りを促すとい

う形です。このような環境を作ることで、願わくば里親が増え、それによって施設の過負荷とリソース不足が解消され、より多くの保護とリハビリが可能になります。

「初の試みですが、私はなんとかやり遂げたいと決意しました。そのためには農務省、動物保護局、政府の財産管理部門、その他各公的機関との調整が必要となるでしょう」と徐氏は言います。国民の意識向上と保護・リハビリ活動の将来について前向きな彼女は、「力を合わせて取り組めば必ず実現できると確信しています！」と語ってくれました。



4. 徐若菁氏は、将来的により広くて快適な動物保護施設を作りたいと考えています。



台北 101 カウントダウン花火はいつも「台北最 High 新年城 カウントダウンパーティー」を最高潮に盛り上げます。
(Photo・Maggie Huang)



ムスリムフレンドリー 台北のハラールフードガイド

文 朱寛元

編集 下山敬之

写真 朱寛元、阿里巴巴の厨房



台北市は今年開催された『ハラール・イン・トラベル・グローバルサミット2023』で「最も可能性のあるムスリムフレンドリーな都市（非OIC）」に選ばれました。台北市の異文化に対する寛容性に加え、台北市政府と市民による世界中の人々にとってよりフレンドリーで包括的な環境を目指す姿勢が評価され、この榮譽を獲得するに至りました。

台北の一部の地域では、インドネシア人、マレーシア人、中東人、中華系のムスリムなど世界各地のイスラム地域出身者たちの交流によってイスラム文化的な景観が形成されつつあります。そうした変化は、台北に点在する美しさと美味しさを兼ね備えた数多くのムスリム料理からも伺うことができます。台北のムスリム料理は多種多様ですが、一つ確かなことはそのどれもがハラールということなのです。

「ハラール」はアラビア語で「許されたもの」を意味し、ハラールフードはコーランで定められた規則に従って加工された食品を指します。規則には豚肉を食さない、動物を苦しめずに屠殺する、屠殺の過程で「アッラーは偉大なり」と唱えることなどが定められています。

今回紹介するレストランは東南アジア、南アジア、中国と関わりがあるお店です。どのお店も料理のレベルが高いだけでなく、ナシパダン（パダン地方の料理）や東南アジアのミルクティーなど各地域の定番料理に、海のシルクロードで採れる香り豊かなハーブやスパイスを使用して作ったハラールフードを提供しています。



2

1. ハラルフードの代表料理、大皿に盛り付けた魚、チキン、ラムの薫焼き。
 (写真・阿里巴巴的厨房) | 2. 大馬厨房はマレー人のオーナーが経営する、美味しい東南アジア料理を提供するお店です。(写真・朱寛元)

大馬厨房： マレーシア料理

ヌール・アディバ・ピンティ・アダンミ氏が経営するマレーシア料理のレストランは、内湖科技園区にあるアジアンスタイルの情熱を提供するお店です。

このレストランの一番人気はアヤム・ゴレン・ブルンパ。スパイスに漬けて揚げて揚げたチキンはジューシーでとても美味しく、東南アジア風のソースやその他

のおかずとも相性は抜群。アジア料理が好きな人におすすめです。

また、このお店のナシレマは台湾一と言われています。ナシレマはココナッツうおーたーで具材を蒸し、様々なハーブを加えることで香り豊かな味わいが堪能できます。

マレーシアのチャイとして知られるテータリックは、ミルクティーに複数のスパイスやハーブを加えることで香りを高めた濃厚で味わい深い飲み物です。

オーナーのアダンミ氏は、「私は美味しいハラルフードがたくさんあることを知ってほしいと思っています。なので気軽に来てください」と笑顔で語ります。ムスリムの人たちに対する温かい彼女の姿勢からは、美味しいハラルフードを提供したいという想いが溢れています。

阿里巴巴的厨房： インド風料理

阿里巴巴的厨房は、台北のレストランの中でも最高レベルの評価を受けているお店です。パキスタン人でムスリムのムハンマド・アリ氏が開いたこのレストランは、現在のご家族の方が2代目として経営されています。台北で育った彼らは、この街に深く根付いている自身の文化である、本物のハラールフードを提供することを目標としています。

台北で30年以上続くこのレストランのコンセプトは、全ての料理がハラールであり、本場のインド料理であること。そのため、シェフはインド人を採用し、厨房機器とスパイスの大半は、インドから厳選した物を輸入しています。



中でも特におすすめなのはピリヤニという料理です。スパイス、野菜とお肉を炒めて旨味を出し、その中に米を入れてじっくり煮込みます。それから混ぜて、おいしい料理になります。

タンドリーミックスグリルはローストした魚、チキン、ラムをタンドールと呼ばれるオーブンで窯焼きにした料理です。このお店ではチキンをスパイスとヨーグルトに漬け込み、インドから輸入したタンドールで焼き上げています。ラムと魚もスパイスが効いているので絶品です。

2代目オーナーのムハンマ・ウサマ氏は、「当店ではムスリムの方も、そうでない方も楽しめるハラールフードと本場インド料理を提供しています」と語っています。



4

3. 阿里巴巴の厨房では多様で美味しいインド料理を提供しています。(写真・阿里巴巴の厨房) | 4-5. スパイスで味付けしたジャガイモと野菜のピュレを詰めたこのサクサクした三角団子は、ベジタブルソムサとして知られ、インド料理のおいしい前菜です。(写真・朱寛元)



3



5



6. テーブルに置かれた各国の紙幣を背景に、エキゾチックなイスラム料理を提供する昆明園。(写真・朱寛元)

昆明園：中華料理

中国南部で長年ムスリムとして暮らしていたヤコブ・マー氏の祖先是、20世紀前半に台湾へ移住。

1993年、マー氏は祖母と母の出身地である中国西南部の昆明市の名前を冠したムスリムレストランをオープンしました。

このお店のおすすめ料理の一つは、ミャンマー料理にシェフがアレンジを加えた「辣醬蝦」というエビ料理。どんな味付けにも相性が良い殻なしエビに特製ソースを絡めた一品で、口に入れるとエビの旨みが広がります。

ミャンマー風茶葉サラダも忘れてはいけません。茶葉をソースにして野菜やナッツと贅沢に混ぜたこのサラダは、濃厚かつ新鮮な味と香りのハーモニーが楽しめます。

また、台湾ドルが足りなかったドバイ人が外貨を置いていったことに始まり、テーブルの上には様々な国の人たちが署名をした各国の紙幣が飾られており、お店の歴史と多様性を感じさせます。

30年間、世界中のムスリムを喜ばせてきたマー氏は今も情熱にあふれていて、「各国のムスリムがつながることは、とても嬉しいことです」と語っています。

清真黄牛麵館 &張家清真黄牛麵館：台湾料理

台湾で牛肉麵と言えば絶対に食べたいグルメの一つです。台北ではムスリムの人たちに向けた、清真黄牛麵館、張家清真黄牛麵館などハラルフードを提供しているお店があります。

この2軒のお店は、その確かな実績を示す2つの共通点があります。一つはどちらも60年以上続くお店であること、もう一つは地元メディアがその伝統料理を称賛していることです。

清真黄牛麵館のおすすめは煮込み牛肉麵。食べやすい大きさにカットされた牛肉、太くて歯ごたえがある麵は、噛みしめるたびに美味しさが広がります。また、スープには12種類の漢方

が使われているため、独特で奥の深い味わいとなっています。

張家清真黄牛麵館も同様に牛肉麵がおすすめ。牛肉の美味しさもさることながら、細麵を使用しているので他店とは違った味わいが楽しめます。加えて、スープにはスパイスの風味に甘味が加わっているため、食後の満足感も違ったものになります。



7

7. 清真黄牛麵館の紅焼（ホンシャオ）牛肉麵は、柔らかい牛肉、もちもちとした歯ごたえのある麵、そして濃厚で風味豊かな紅焼スープが特徴です。（写真・朱寛元） | 8. 張家清真黄牛麵館は質素な外観をしています、グルメな人たちを惹きつけているお店です。（写真・朱寛元）



8



9. インドネシア街はインドネシアの文化を知れるだけでなく、本格的な料理も食べられる場所です。(写真・朱寛元)

印尼街： インドネシア料理

多くの国際都市にあるチャイナタウンと同様に、大都市には海外からの移住者が一時的な故郷として開発した街があります。

そこには彼らの文化が根付き、現地の人や観光客にとっては異文化交流の入口となります。台北に住むインドネシア人にとっての一時的な故郷は北平西路であり、地元では「印尼街（インドネシア街）」とも呼ばれています。

ここへ一歩足を踏み入れると誇り高い東南アジアの国の街並みと言語、カラオケを楽しむ賑やかな歌声が体験できます。加えて、インドネシア料理の味と香りが独特な異国情緒が混じり合った、舌と胃袋を大いに満足させるスポットでもあります。



ここでぜひ体験してほしい料理は、世界的に有名なナシパダン。たくさんスパイスを使用したこの料理の評価は高く、その他の料理との相性も抜群です。色とりどりのサイドメニューと一緒に注文して、異なる味わいを楽しみましょう。

通りを散策していると頻繁に見かけるサテという串焼き料理も外せません。お店独自のサテソースがかかった焼きたての肉

と野菜は、塩味と甘味のバランスが絶妙で2回、3回トリピートしたくなること必至です。

台北—ムスリムに優しい街

台北には60軒以上のムスリムフレンドリーなレストランと宿泊施設が存在します。加えて、30か所以上の観光スポットやパブリックスペースにムサッラー

(祈祷室) ビデオのついたトイレが設置されています。

これらの施設に加え、台北ではイスラム文化も受け入れていて、「イード・アル・フィットル」を祝うイベントが市内全域で毎年開催されています。

台北観光サイト (Travel Taipei) 内の「ハラル旅行ガイド」のコーナーでは、モスクやムサッラー (祈祷室) の場所など便利な

情報が提供されているほか、お勧めの観光コースも紹介しています。

現在から2023年12月まで、台北市政府は地元企業と協力し、イスラム教徒を歓迎する「マレーシアとシンガポールの観光客向け限定プログラム」が開催され、お土産や割引、体験型アクティビティも含まれています。



▶ ハラル旅行ガイド

大馬厨房

所在地 内湖区瑞光路 251 号
営業時間 11:30 ~ 14:30 (火~日)
17:30 ~ 20:30

阿里巴巴的厨房

所在地 中山区南京東路二段 56 号 2 階
営業時間 11:30 ~ 15:00 (土~木)
17:30 ~ 22:00
17:30 ~ 22:00 (金)

昆明園

所在地 松山区復興北路 81 巷 26 号
営業時間 11:30 ~ 14:00 (月~金)
17:30 ~ 21:00
17:30 ~ 21:00 (土)

清真黄牛肉麵館

所在地 中正区延平南路 23 号
営業時間 10:30 ~ 20:00 (火~日)

張家清真黄牛肉麵館

所在地 中正区延平南路 21 号
営業時間 10:00 ~ 19:30 (月~日)

台湾の大晦日の晩餐： 縁起の良い年越し料理

文 Yi Tseng

編集 下山敬之

写真 金達萊、趙古、呂采、采、繩、油飯、黃、虹、綺、Stanley Wang、April Chen、許育華、郭一村、

水晶安蹄、台北市觀光傳播局



多くの地域から様々な影響を受けていることが台湾食文化の特徴です。古くは福建から移民した越族と閩族、20世紀前半の日本時代、国共内戦から逃れた数百万人の人々がもたらした多様な文化が混ざり合っています。

文化背景や言語も多様性に富んだコミュニケーションであるにもかかわらず、台湾には伝統的な旧暦に関する知識が広く伝わっています。そのため、旧暦の大晦日は実家に帰り、運氣を上げるための縁起の良い料理を用意します。例えば、「年年有餘（今年も裕福でありますように）」という意味が込められた魚料理や「招財進宝（財を招く）」という意味の元宝の形をした餃子、「年年高升（年々昇進しますように）」という意味を込めた餅菓子の年糕、「團圓（家族団らん）」を象徴する火鍋などがあります。

これらの料理は、基本となる材料の組み合わせによって、各家族の文化的背景が見えてきます。ここでは、一年で最も重要な台湾の旧暦大晦日に食べられる料理の数々を紹介していきます。

魚料理：年年有餘

台湾の人々は新年に「年年有餘（ニエンニエンヨウユー）」と言って、裕福になれるようお願います。中国語では「有餘（余剰にある）」と「有魚（魚がある）」の発音が似ていることから、魚料理は運氣を上げるものとして欠かすことができません。また、魚料理は「有餘」であることを示すために完食をしてはいけません。

魚料理をお店で食べる場合は、ミシユランのビブグルマンや人々からの評価が高い「栄栄園」がおすすめです。江蘇料理と浙江料理

の風味が漂う馬頭魚（アマダイ）の焼豆腐が名物料理です。他にも、長い歴史を誇る老舗「徳長御坊」の蔥燻鯉魚（フナの甘露煮）は、ほのかな甘さで子供から大人まで楽しめます。

より高級な味わいを求めるのであれば、「新東南海鮮餐厅」のハタやマーブルゴビーの蒸し焼きも評価が高いのでおすすめです。伝統に対してオープンマインドな若い家族は、「上引水産」から新鮮な刺身を選ぶことができ、食卓に爽やかでスタイリッシュな要素を加えることができます。

餃子・招财進宝

餃子の形は古代中国の通貨である「元宝」と形が似ています。そのため、旧正月の期間は繁栄の象徴として人気が高く、大晦日に餃子を食べることで、お金持ちにな



1. 旧正月の大晦日に家族全員が集まりともに夕食を食べることで、円卓の中央にはしばしば鍋が置かれています。(写真・金蓬莱遊古台菜) | 2. 餃子の形は古代中国の通貨「元宝」の形と似ているため、大晦日に餃子を食べることで、「来年はお金持ちになりますように」という意味があります。(写真・水晶安蹄) | 3-4. 「豊かな収穫」を象徴する魚料理は欠かせません。現代の家族は、味の対比のために刺身を選ぶことがあります(左・郭一村；右・Stanley Wang)

ることを願います。台湾各地の有名な餃子屋は、正月当日まで毎日長蛇の列ができます。

蔡英文総統の好物と言われている「巧之味」のホタテ餃子や、庶民的な具材や調味料が使われた「阿玉水餃」の冷凍餃子などはその最たる例と言えます。もし家族と一緒に年を越せない場合、これらの簡単で作りやすく、美味しい餃子は、歓迎される儀式感をもたらしすことでしよう。

佛跳牆：幸福、長寿、健康

台湾の高級スープ「佛跳牆」には高級イカや冬タケノコ、鶏肉、ハムなどさまざまな食材が使用されています。料理名の由来はその美味しいそうな香りに、仏陀ですらお寺の塀を登って食べに行ってしまうと言われるそうです。

スープに入れる具材はそれぞれ別々に調理をする必要があり、その複雑な手順から現代では「金蓬菜遵古台菜」などのレストランで注文をすることが一般的となっています。こちらのお店はミシュランの星を獲得しているので、遅くとも2週間前までには予約をしておく必要があります。

年糕：年年高升

伝統的な市場では年糕（ニエンガオ）や蘿蔔糕（ルオボーガオ）などの点心が並びます。中国語では「糕」と「高（高まる）」が同じ「ガオ」という発音になるので、縁起が良いとされています。各家庭によって好みの味があり、たとえ人気店で並ぶ必要があっても妥協はしません。



6



5

5. 様々な高級食材が使用される「佛跳牆」の名前は、仏陀ですらその香りに耐えられずお寺の塀を登って食べに行ってしまうことが由来とされています。（写真・金蓬菜遵古台菜）

蘿蔔糕は大根餅のことで、特に東門市場にある「興記」、萬華区三水街にある「紅龜伯」といったお店が人気です。年糕は台湾の人々の間では、「年年高升（ニエンニエンガオシェン）」と言って、仕事や物事が年々良くなるという言葉と似た発音が入っていることから縁起が良いとされ、一般家庭でも作られます。特に大晦日に手作りの年糕の写真をSNSでアップすれば、たくさん「いいね！」が得られるでしょう。

カラスミ・子孫と家族の繁栄

冬になるとボラは産卵のために台湾南部へ移動します。カラスミは卵がたくさん詰まったボラの卵巣を数週間天日干しした食品です。こうすることで、カ

ラスノエ子の味わいは濃厚で、食感も十分です。

養殖カラスミも市販されていますが、天然の方が品質が高く貴重なので、ちょっとした贅沢品として扱われています。そのため、日常的に食べるものではありませんが、旧正月を祝う際にはカラスミを盛大に皿に盛りつけます。卵がたくさん入ったカラスミを食べることで、子孫の繁栄、ひいては家庭の繁栄につながると信じられています。

調理法は至ってシンプルで、カットしたカラスミをフライパンや直火で軽く焼くだけ。注意すべき点は、中心部のしっとりとした食感を保つことです。スライスした大根やニンニク、あるいはリンゴを添えると、口中に香りが広がり贅沢な味覚が楽しめます。



7

6-7. 中国語では「糕」と「高（高まる）」の発音が同じなので、大晦日に年糕を食べることで、「年々昇進しますように」という願いが込められています。（写真・采纒油飯） | 8. カラスミの皿は、家族が繁栄し、子孫が多いことを意味します。（写真・許育華）



8



9-10. 大稻埕の迪化街では、台北で最も有名な台北新年祭りの一つ「台北年貨大街」が開催されています。通り沿いの屋台では無料の試食が提供され、訪れる人々を魅了しています。（上・黄虹綺；下・台北市観光伝播局）

台湾の人々は旧正月を迎える前に大稻埕の迪化街に行き、「台北年貨大街」でカラスミや新年のお供物などを買います。海外の観光客であっても、しばしば店舗で無料のサンプルとして提供されているカラスミの一片に引かれることがあります。これは台湾の食卓で最も美味しい伝統的な島の美食の一つです。



火鍋：家族団らん

西洋社会では重要な食事は長い食卓を大勢で囲みますが、台湾の場合は円卓であり、中心にはメインとなる料理が置かれます。大晦日の夕食の場合は火鍋がメインとなり、円卓の上に丸い鍋、スープの入った丸いお椀が並びます。中国語では「團圓（円が集まる）」と書いて団らんという意味があります。家族が円卓の上の鍋を囲むことで新年も家庭円満であることを願うのです。

鍋の食べ方はいくつかあり、すでに具材が煮えた状態の鍋を出したり、生の食材を出して各自で煮たりします。いずれにしても新年のお祝いなので、豪華に見えるようたくさんの食材を用意し、「有余」であることを表現しなければいけません。

鍋のスープはテイクアウトできます。中でも若者に人気の麻辣鍋が食べられる「鼎旺麻辣鍋」には多くのお客さんが訪れ、このお店のスープと市場で買った肉や野菜を持ち帰ります。他にも南門市場にある「南門魚丸店」の卵餃子も鍋の具材として人気があり、旧正月シーズンには整理券が配られるほど長蛇の列ができます。

旧正月の本質は家族団らんであり、ポリウムのある縁起の良い料理の数々が離れて暮らす家族を呼び戻します。大晦日に家族で美味しい料理に舌鼓を打ち、夜遅くまで会話をする様子は、幸せに満ちた新年が訪れることの象徴なのです。



11. ホットポットはさまざまな形を取ることができます。特に若い世代の間でスパイシーなホットポットが特に人気です。（写真・April Chen）

台湾の伝統人形劇の保全、ロビン・ルイゼンダール

文 ジェナ・リン・コーティ

編集 下山敬之

写真 Sami Koo



1

手使い人形をつかった人形劇（布袋劇）は、台湾の伝統芸能であり、観客の変化に合わせて現代化された数少ない郷土芸能のひとつです。今日では伝統と現代性が共存した内容になっています。かつての人形劇は神々や人々のために上演されましたが、人形を使ったテレビドラマは今も世代を超えて愛されています。台湾の人形劇は、熱心な人形の操者や保存活動家をはじめ、世界的な関心を集めています。

ロビン・ルイゼンダール氏もその文化に魅了された操者の一人です。オランダ出身、台湾在住33年のライデン大学中国学の博士ロビン・ルイゼンダールは、昔は台原アジア人形劇博物館館長で、2007年台原芸術文化基金会の林經甫氏と協力し、台原人形劇団を成立した。博物館は2020年に閉館した。そのあと、林氏は国立台湾博物館に人形劇関連の作品を一万点以上寄付した。

ロビン氏は台湾人形劇普及への多大な貢献により、台北市の名誉市民となり、2020年には台湾・フランス文化賞を授与されました。

1. ロビン氏は台湾の人形劇に人生を捧げてきました。| 2-3. ロビン氏が『マルコ・ポーロ』の人形を紹介している様子。この劇はロビン氏と台湾の国宝級のあやつり人形師、陳錫煌氏が共同企画したものです。言語はイタリア語と閩南語を使用しており、伝統と革新を組み合わせた新古典的な演劇となっています。

現在では台湾、日本、マレーシアのプロジェクトに積極的に参加しています。また、花蓮にある国立東華大学で講義をするかわら、国立台湾博物館に収蔵される林博士の蒐集品の研究を

続け、展覧会を企画しています。

台湾での暮らし

ロビン氏は台湾に移住するまでの数年間を中国で過ごし、主に中国南部の人形劇と、1980年代以降の中国における宗教的・社会的変化との関連に着目したフィールドワークに取り組んできました。

「1991年に台湾へ渡ってから、中国とは対照的な台湾の暮らしを満喫しました。中国社会を研究者から見て、台湾社会は宗教や社会関係を含め、元来の生活様式をより多く保っています。実に目から鱗が落ちる体験であり、ここがとても気に入りました」とロビン氏。

政治、文化、人形劇芸術の交わ

りについて、ロビン氏は「中国文化において、祖先崇拜や地域の寺院を中心とした宗教生活は欠かせません」と指摘します。長江以北では、中国共産党がこの重要な文化を根絶させてしまいました。「それは人生におけるある種の道徳的な羅針盤でしたが、私に言わせれば、まともな機能しない共産主義のイデオロギーに取って代わられてしまったのです」。

台湾の人形劇文化

ロビン氏によれば、人形劇は「民衆芸術」です。これは台湾で最も一般的な現代演劇と伝統演劇の形態であり、現在は約2000の劇団が活動しています。

「伝統の観点から見て、その根強い人気の理由の一つに、この民衆芸術が民衆のためだけでなく神のためのものであるという

事実があります。人形劇は、観客に向けた出し物というよりも神への奉納芝居として、台湾各地の寺院で上演されます。実際、観客がまったくいない状態で上演されることもあります。

寺院の演目には、宗教的な前奏曲、地域社会や神々の祝福など、特定の要素が含まれます。世俗的な演目でも、似たような物語をたどり、神や仏など宗教的なキャラクターを登場させることもあります。ですがそこには、「地域社会との宗教的関係が欠けています」とロビン氏は言います。

実際、人形劇の演目において、様々な物語や場面に使われる典型的なキャラクターは、神々には喜ばれますが、必ずしも一般大衆もそうであるとは限りません。「脱衣舞（ストリップショー）」というキャラクターは、演目の中で服を脱ぐシーンがあることから、通



2



3



4-5. ロビン氏が人形の顔の変遷を紹介している様子。韓国の K-POP の影響により、人形の顔も以前よりほっそりした形に変わってきています。

常の人形にはない胴体部分も再現されています。

「神々の嗜好は人間のなので」とロビン氏は説明します。

宗教的な演目でも世俗的な演目でも人気があるのは「笑生」というコミカルなキャラクターです。ロビン氏によれば、「このキャラは金持ちの子供で、愚かな振る舞いをして、女性からはモテず、下流階級の人には意地悪で、上流階級の人にはへつらいます。日和見主義の小賢しいやつですが、とても面白い」とのことです。

また、男性、女性のキャラクターも存在します。例えば、科挙の試験を卒業した男と、美しく辛抱強いが、苦勞をしているその妻などです。ロビン氏によれば、「これは中国文化における役割のようなもので、男性として、女性としていかに振る舞うべきか、そし

て伝統的な中国社会の特色を丸ごと、下品なユーモアを交えて表現している」と説明します。

台湾における人形劇の観察と実践

台湾は人形文化の保全において重要な存在です。「台湾が他国と異なるのは、2000年代以来、人形劇のテレビシリーズ、映画が続いていることです。台湾はコンビニで人形劇のCDが買える唯一の場所なのです」。

台湾の人形劇はごく自然に発展してきました。それから日本映画やアメリカ映画の影響を受け、ロビン氏が言うところの「非常にポストモダンな演劇」が生まれました。

ロビン氏はさらにこう続けます。「1950〜1980年代には、舞台上ではほほんでもあり

という、非常にクリエイティブな時代がありました。ベートーヴェンの楽曲や『ハワイ・ファイブ・オー』のテーマが使われるようになりました」。

台湾における手使い人形の姿もまた、長い年月を経るうちに大きな変化を遂げました。かつては彫刻された小さな頭が当たり前であり、小さな目が美しさの基準の一つでした。最近の人形には、目が大きくて顎が細い、K-POP スターのような見た目のものが増えています。

1980年代から1990年代にかけて、台湾式人形劇は多くの芸術的進路を開拓し、その歴史は大きく発展しました。「非常に奇妙なキャラクターや人形が作られていましたし、現在も作られています」と話すロビン氏。

オランダで演劇を学び、若くして国を出た彼の関心は、長年住ん

ている台湾の人形劇の芸術を守ることにあります。もともと人形劇を学ぼうと思ったのは、「音楽、彫刻、刺繍に関連していて、誰も知らなかった草の根的なものを勉強したかったから」だそうです。

台湾においては外国人であることは「異質」ですが、長年住んでいるとそれが当たり前になってしまったとロビン氏は言います。彼は、このように順応することが難しいと感じる人がいることも理解しています。

台湾での30年間、ロビン氏は台北市中山堂、国家两厅院、西門红楼など、国内のほぼ全ての著名な会場で公演を行ってきました。

他のプロジェクトに加え、彼が現在取り組んでいる、来年の台南市設立400年記念式典のためのミュージカル演劇は、台南の赤崁楼と台北で上演される予定です。

グローバルな観衆を目指して

ロビン氏は台湾国外においても、台湾人形劇を海外の観衆に紹介することを目的とした多くのプロジェクトに携わっています。マレーシアではペナンに小さな美術館を設計し、日本では大阪で伝統芸能―伝統芸能のキュレーターを育成するためのパフォーマンスとワークショップを展開しています。

国際的に人気を集めたパフォーマンスとして、ロビン氏は日本統治時代から現代までの台北の物語を描いた200年代の作品『台北古城』を挙げています。注目すべきは、パフォーマンスが全てミュージカルという点です。このショーはすでに上演されていませんが、人形劇に興味のある人は、2024年4月の台南市設立400年記念式典に向けてあら



6. 『台北古城』は台南市設立400年記念式典で上演されます。

はじめ計画を立てておくといでしょう。

現在様々な課題に直面しているとはいえ、台湾の人形劇は、世界の観衆を魅了する大きな可能性を秘めています。アジアでは伝統的な人形劇の娯楽としての価値は下落傾向にあります。人形劇に参加する多くの子供は、

「手使い人形劇は一度見たから、もう見なくていい」と感じるのではないかと、ロビン氏は考え

ています。娯楽としての機能を維持することは簡単ではないのです。

そのため台湾やアジア全域での保全活動が不可欠ですが、世界的な関心もまた重要であり、それがロビン氏の熱心な取り組みの原動力なのです。



TRAVEL INFO

旅のお役立ち情報

台北 MRT

営業時間：06:00～24:00

24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

切符：



IC トークン (片道切符)
NT\$20～65



MRT 1 デイパス
NT\$150



24時間バス
NT\$180



48時間バス
NT\$280



72時間バス
NT\$380

電子マネー：

チャージするだけで MRT(都市交通システム) など公共交通機関やコンビニエンスストア、特約商店での小額決済ができます。レンタサイクルの YouBike にも使えます。購入は MRT やコンビニなどの取扱店で。



EasyCard



iPASS

バス情報

乗車運賃：

大人：現金、EasyCard いずれも 1 区間ごとに 15 元

学生：現金は 1 区間ごとに 15 元、EasyCard の場合は 1 区間ごとに 12 元
(学生証の提示が必要)

身長 115cm 未満あるいは満 6 歳の小人：身分証がある場合は無料

バスの路線情報：

Taipei eBus
ebus.gov.taipei

YouBike 情報

YouBike は台北市の公共レンタサイクルで、EasyCard やクレジットカードでレンタルが可能です。利用料金は 30 分ごとに発生し、レンタル時間の長さによって変動します。詳細は以下を参照してください。



YouBike のレンタル会員になりたい方は、こちらのページよりご登録ください：youbike.com.tw/region/taipei/register/

台北基おもしろカード

台北基おもしろカードには4つの種類があります。利用できる種類：無限周遊カード(観光スポット+交通機関乗り放題)、観光スポット周遊カード(観光スポット+EasyCard)、定番スポット版(観光スポット2箇所+EasyCard)、と交通周遊カード(交通機関乗り放題)。有効期間内であれば、台北市、新北市、基隆市、桃園市を訪れることができます。



無限周遊カード
有効期間は
1日券/2日券/3日券
NT\$1,200/1,600/1,900元



観光スポット
周遊カード
2日券/3日券/4日券
NT\$650/850/1,050元



定番スポット版
台北 101 +
国立故宮博物院
14日間有効
NT\$950元



交通周遊カード
有効期間は
1日券/2日券
3日券/5日券
猫空ロープウェー 1日券
NT\$180/310/440/700/350元

旅のインフォメーション

交通部観光署 24時間対応、無料の旅行情報ホットライン：0800-011-765

外国人在台生活相談：1990

台北市民ホットライン：1999 (市外 02-2720-8889)

台北トラベルネット：travel.taipei/ja

(中、英、日、韓、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語による市内観光情報)



台北市ダブルデック観光バス
TEL: (02)8791-6557 EXT. 30

2024 TAIPEI

NEW YEAR'S PARTY

2023.12.31 ▶ 2024.01.01

台北最HIGH新年城 カウントダウンパーティー

|メイン会場| 台北市民広場

|サテライト会場| 台北市政府東南広場、忠信広場
景勤1号公園、東区頂好広場





龍躍光城

2.02^金 - 2.16^金

一部エリアのみ公開

2.17^土 - 3.03^日

全展示公開



西門、中華路一段、北門

広告